

学ぶところが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

学校だより 5月号

令和 7年 5月 1日

校長 楠山 小百合



こいのぼりのように元気いっぱい過ごしましょう

新しいクラスでの生活・学習が始まりました。1年進級した子どもたちは、とてもはりきっています。あいさつ見守り隊の皆様から「みんな元気で、手を振ってくれたり、あいさつをしてくれます。」「6年生が『今年もよろしくお願ひします』とあいさつをしてくれて、さすが最上級生ですね。」というお話をいただき、大変うれしく思っています。雨の日も寒い日も暑い日も朝早くから子どもたちの登校を見守ってくださっているあいさつ見守り隊の皆様、ありがとうございます。「子どもたちの笑顔に癒され、元気をもらっています。」という温かいお言葉もいただきました。毎朝の子どもたちへの丁寧なかかわりが、子どもたちの笑顔にもつながっているのだと思います。

汐風海道を歩いていると、散歩している方と自然に挨拶を交わします。地域にも挨拶の輪は広がっているように思います。子どもを取り巻くすべてが子どもを育むことにつながります。これからも、子どもたちのよりよい成長のために、心と心をつなぐ挨拶の輪がさらに広がっていくとよいですね。子どもたちにも、進んで挨拶することの大切さを伝えていきたいと思ひます。「あいさつ」は…



あかるく **い**つでも **さ**きに **つ**なぐことは です。

笑顔いっぱい「入学式！」ようこそ、汐見台小学校へ！！



暖かな春の日差しに包まれた4月8日、ピカピカの1年生26名が汐見台小学校に入学しました。新しい友だちや先生との出会いにわくわくしながらも、校長や担任の先生の話をしっかり聞こうとしている姿は、立派でした。6年生も在校生代表として参加し、校歌とお祝いのメッセージを届けました。最上級生としてのお祝いの気持ちは、伝わったのではないのでしょうか。



入学式の後には、6年生に案内されて教室に入り、自分の席にすわりました。教室では、担任の先生に一人ひとり名前を呼ばれると、しっかり返事をしていました。緊張しながらも、かわいい笑顔もたくさん見られました。すてきな出会いの一日となりました。



避難訓練(地震・火災) 4月18日(金)・28日(月)

地震避難訓練では、地震発生時の初動対応としての「シェイクアウト訓練」と津波からの退避行動を行いました。また、給食場から出火したことを想定し、火災避難訓練を行いました。どちらの訓練も「お・か・し・も(おさない・かけない・しゃべらない・もどらない)」の約束を守り、上手に退避行動や避難ができました。災害はいつ起こるか分かりません。新学期の早い時期に災害時の避難訓練を行うのは、そのためです。「自分の命は、自分で守る」自分の頭で考えて、落ち着いて判断し、自分の大切な命を自分で守れるようになってほしいと思ひます。